

新任研修【シラバス】

研 修 コース	新任職員研修				
科目名	演習「マシュマロチャレンジ」		研修形態 講義時間	講義・ 演習 (180)分	
講 師	・人材育成委員会				
分 野	A	参加区分	1	段 階	I
実施目的	1．東北福祉会の仲間と演習を通じてコミュニケーションを図り、円滑な人間関係作りの場面とする。 2．共通目標に対して、チームで連携をしながら挑むことで、役割分担、コミュニケーション等、社会福祉を実践するための多職種連携における必要な準備や関係等を体験的に理解する。				
到達目標	1．受講者間でのコミュニケーション場面から、モチベーションの維持・向上につなげることができる。 2．体験的理解場面から、業務をするうえでの姿勢や、チームワークの重要性を理解し、目的のある実践ができるようになる。				
主 な 内 容				備 考	
1．はじめに	1) 本科目の流れ、目的の説明				本科目の要点の整理も行う。
2．対人援助職における多職種連携でのチーム実践重要性	1) 多職種連携の必要性、重要性 2) 事例紹介 チームプレイでの成功例を紹介し、多職種連携、主体的な行動の必要性、重要性の理解を深める。				
3．マシュマロチャレンジ	1) ゲーム説明 マシュマロチャレンジと自らの実践がリンクしていることについて理解する。 2) 役割分担 受講者がグループ編成等を行い、主体的に行動をすることが大切であることを理解する。 3) ゲーム開始 目的達成のための準備から、完了までを実践する。 4) 振り返り 準備から実践までの振り返りをし、行った物事にけじめを持つことの大切さを理解する。 5) 発表、評価 振り返り内容、今後の実践に向けて活かせそうなことを、自らの考えをまとめ発表する。				
4．まとめ	1) PDCAサイクルを説明し、本演習内容を業務場面にも展開できることをイメージする。				
評価方法 評価基準	アンケート調査				
関連科目	「チームの一員として働く事の大切さ」				
参考文献	日本マシュマロチャレンジ協会 ホームページ				